

人でにぎわう学校図書館 ～図書館利活用の1歩目を踏み出す～

広島県立府中東高等学校

府中東の学校図書館の紹介

広島県立府中東高等学校は、令和元年度に「学校図書館リニューアル等事業」の指定を受け、学校図書館の環境を一新しました。

あまり読まれていなかった書籍の廃棄や、大掃除を行い、机や本棚の配置の工夫をして学校図書館の整備をすることで、「人」がたくさん集まるような学校図書館を目指しました。

学校図書館の様子



公立図書館との連携や、新聞やポスターの掲示、生徒の作品展示など、誰にとっても親しみやすい学校図書館を目標に、様々な取組みをしています。

授業で学校図書館を活用



国語科

国語科では、夏目漱石「こころ」をグループで主体的に読み解く授業に取り組みました。明るく開放的な図書館は、話し合い活動を活発にさせます。文学的な議論が白熱する、協働的な学びにチャレンジしました。



地理歴史科

地理歴史科では、公共図書館と連携して資料を収集し、テーマに沿ったレポートを書く授業を行いました。難しい課題もありましたが、情報を整理し、表現する楽しさを生徒たちは感じていたようです。



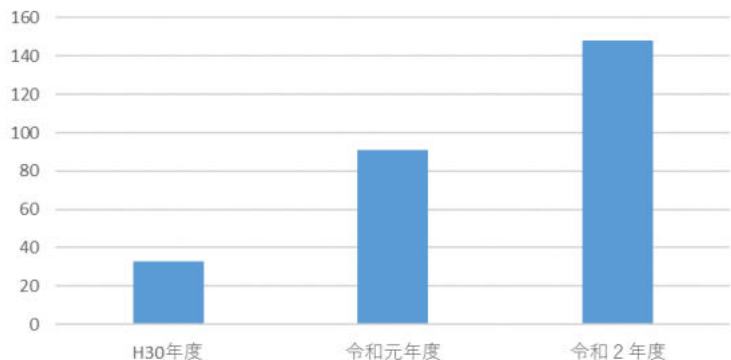
家庭科

家庭科では、子供のための紙芝居を作成する授業に取り組みました。図書館の紙芝居を参考にしながら、読み方やオリジナリティを工夫し、積極的に課題制作に取り組んでいた姿が印象的でした。

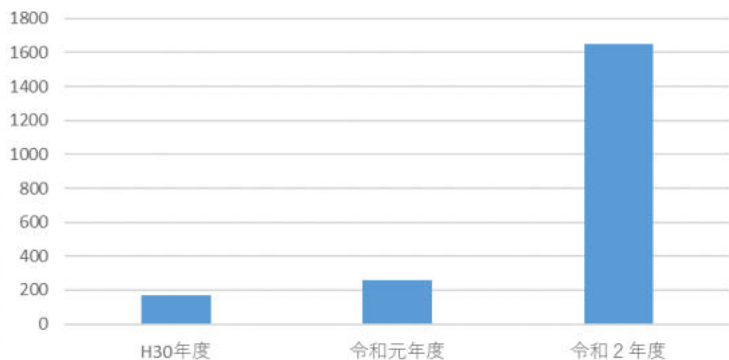
上記の教科以外にも、理科や音楽科、工業科などさまざまな教科が図書館を利用した授業を行なっています。どの授業でも、生徒の主体性を引き出すような工夫がなされていました。普通の教室と比べて、十分な広さがあり、外部の資料ともアクセスがしやすい図書館ならではの取組です。

学校図書館利用状況

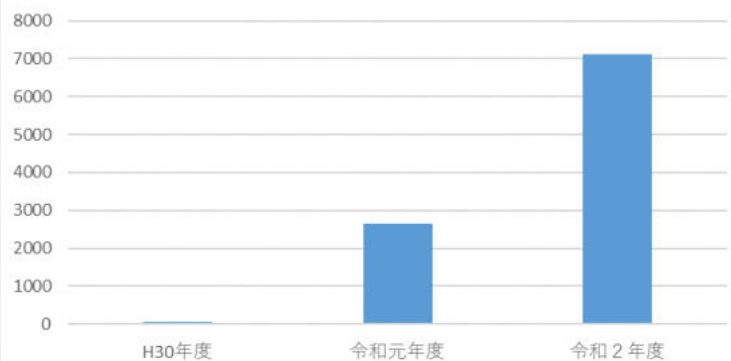
授業数



貸出冊数



来館生徒数



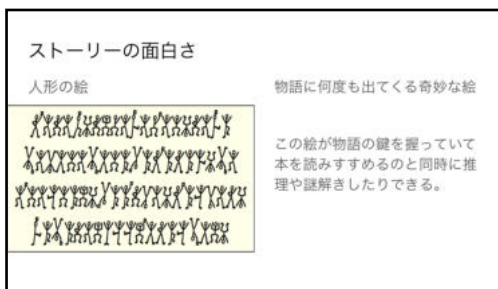
令和元年度に学校図書館をリニューアルしてから、それまでほとんど利用のなかった図書館に多くの人を訪れるようになりました。図書館の環境を整備し、各教科の授業で図書館を利活用した成果です！

生徒の作品

図書館の本を紹介するポップ



Chromebookで、本の紹介スライドを作成



しおりと消しかす用ゴミ箱



図書館を利用しやすくし、もっとみんなに本を読んでもらうために、生徒が作った作品です。府中東高校は、学校全体でさらに図書館を盛り上げていきます。